【情報公開文書】

作成日2025年10月04日
（最終更新日2026年2月14日）

受付番号：I2025-278
課題名：非 HIV ニューモシスチス肺炎の臨床病態解明のための多施設後ろ向きコホート研究

１．研究の対象
患者選択期間（2006 年 1 月 1 日より 2025 年 8 月 31 日）に各共同研究機関においてニューモシスチス肺炎と診断された方

２．研究期間
2026 年　2 月　18 日（研究実施許可日）～2030 年 3 月 31 日

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日
当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：　2026 年 3 月 1 日
提供開始予定日：　2026 年 3 月 1 日

４．研究目的
ニューモシスチス肺炎の疫学、病態、治療法、予後因子を明らかにして，効果的で安全な治療法のエビデンスを創出する。

５．研究方法
多施設後ろ向き観察研究

６．研究に用いる試料・情報の種類
情報：病歴、薬剤使用歴、検査所見、治療歴、副作用等の発生状況　等

７．外部への試料・情報の提供
情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子媒体を用いて共同研究機関へ提供します。対応表は、各共同研究機関の研究責任者が保管・管理します。

８．研究組織
研究代表機関
医療法人鉄蕉会亀田総合病院呼吸器内科 中島啓

共同研究機関
日本赤十字社医療センター呼吸器内科 坂本慶太
飯塚病院呼吸器内科 飛野和則

倉敷中央病院呼吸器内科 伊藤明広
虎の門病院　臨床感染症科 荒岡秀樹
聖隷浜松病院膠原病リウマチ内科 大村晋一郎
岐阜県総合医療センター リウマチ・乾癬・膠原病診療部 総合診療科 岡田英之
岐阜市民病院　総合診療・膠原病内科 藤岡圭

９．利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は科学研究費助成事業（科研費）を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、当院利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

１０．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院　呼吸器内科　伊藤明広

連絡先：電話番号 086-422-0210

当院の研究責任者：
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院　呼吸器内科　伊藤明広

研究代表者：医療法人鉄蕉亀田総合病院呼吸器内科 中島啓